

---

# 1999年度日本液晶学会通常総会議事録

---

日時：1999年9月30日（木）13：10～14：10

場所：富山大学工学部 106 講義室

## ○添付資料

事業報告・事業計画

98年、事業報告

99年、事業中間報告

2000年、事業計画

98年、収支計算書

貸借対応表・財産目録

99年、収支計算書

2000年、収支予算書

---

## (1) 総会の開会

出席者133名+委任状提出者167名を確認し、会則が定めるところの定足数（93名：正会員数の1/10以上）が満足され総会が成立した旨、鳥海総務理事より報告された。

## (2) 会長挨拶

小林会長より、開会の挨拶をかねて1999年度の活動について基調報告があった。会務が順調に進行していること、会員数がすでに1200名を越えたこと、本会が多くの若い研究者を擁し今後のさらなる発展が期待されること、またそのためにはすべての会員の積極的な参加と支援が望まれるとの見解が表明された。引き続き、小林会長より議事進

行役に苗村常務理事の指名があり、これを了承した後、同理事の司会により以下の議事が行われた。

### (3) 事業報告および会計報告

総会配付資料に基づき1998－2000年度の事業について鳥海総務理事より、また同期の会計について横山財務理事より報告があり、いずれも意義なく承認された（詳細は総会配付資料を参照）。

- 1) 1998年度事業報告および決算報告
- 2) 1999年度事業中間報告および収支中間報告
- 3) 2000年度事業計画および予算案の報告

### (4) 2000年度（第3期）役員選任

2000年度（第3期）会長および役員選挙が本会会則ならびに役員選任規定に従って行われたことが鳥海総務理事より報告された。同選挙結果の公示にもとづき以下の候補者が提案され、意義なく了承された。

会長

吉野勝美（大阪大学）

理事（25名）

赤羽正志（長岡技術科学大学）、植松淑子（東京工芸大学）、氏家誠司（島根大学）、太田和親（信州大学）、大西博之（大日本インキ化学工業）、置田雄二（鳥取三洋電機）、女川博義（富山大学）、加藤隆史（東京大学）、加藤英彦（日本電気）、坂本正典（東芝）、佐藤進（秋田大学）、澤田信一（チッソ）、杉浦猛雄（凸版印刷）、杉村明彦（大阪産業大学）、永田光夫（セイコーエプソン）、野平博之（埼玉大学）、幡野純（東京理科大学）、半那純一（東京工業大学）、堀田定吉（松下電産）、松浦昌孝（シャープ）、松嶋欽爾（大日本印

刷)、松廣憲治(有沢製作所)、向尾昭夫(日立製作所)、森章(九州大学)、  
横山浩(電子技術総合研究所)

監事(2名)

木村初男(福井工業大学)、結城正記(旭硝子)

## (5) 学会賞の授与

吉野副会長より学会賞選考結果の報告がなされ、小林会長より以下の各氏に学会賞が授与された。

功績賞

岡野光治氏

日本液晶学会の設立と整備に対する貢献

業績賞

池田富樹氏

液晶を基材とするフォトニクス材料の創製と液晶フォトニクスへの展開

論文章(A)

高西陽一氏、崔碩原氏、善如寺正仁氏、石川謙氏、竹添秀男氏、泉達矢氏、Jirakorn Thisayutta氏、新居輝樹氏、渡辺順次氏

2量体アキラル化合物に見られるフラストレイテッドスメクティック相での電場反転挙動とその構造に関する研究

奨励賞

古江広和氏

表面安定化型強誘電性液晶ディスプレイデバイスに関する研究

## (6) 名誉会員の推薦

小林会長より、岡野光治氏（東京大学名誉教授、日本液晶学会初代会長）を名誉会員として推薦したい旨、推薦理由を朗読して提案があり、これを満場一致で承認した。これを受けて、小林会長より岡野光治氏に名誉会員証が授与された。

(7)

以上の議事を終了した後、小林会長の閉会宣言により、1999年度日本液晶学会総会を閉会した。

以上

---

2003年2月02日体裁更新

# 1998 年度事業報告

自 1998年 1月 1日  
至 1998年12月31日

## 1. 事業の状況

本会の目的を達成するため、次の事業を実施した。

### 1) 講演会・討論会・研究会・講習会などの開催。

行事名	開催月日	場所	参加者数
(1)本部行事			
1998 年日本液晶学会総会	98 年 10 月 14 日	千里ライフサイエンスセンター	
1998 年サマースクール	98 年 7 月 30 日 ～ 8 月 1 日	蔵王・ホテル蔵王	
1998 年日本液晶学会講演会	98 年 10 月 12 日	千里ライフサイエンスセンター	
1998 年日本液晶学会討論会	98 年 10 月 13 日 ～ 15 日	千里ライフサイエンスセンター	
(2)研究フォーラム行事			
液晶化学・材料研究フォーラム 講演会『実用液晶材料の開発事例と将来展望』	98 年 6 月 18 日	東京・電通生協会館	76 名
物理・物性研究フォーラム 『非平衡輸送現象とカオス理論：基礎と応用』	98 年 7 月 13 日 ～ 17 日	九州大学工学部	22 名
『モードカップリング理論の基礎と複雑系（ガラス・ゲル）への応用』	98 年 8 月 18 日 ～ 21 日	九州大学工学部	24 名
『表面・界面における液晶の分子配向の物理 -理論的取り扱いから測定手法まで-』	98 年 11 月 19 ～ 20 日	九州大学国際ホール (福岡市東区九大箱崎キャンパス)	
液晶ディスプレイフォーラム 『LCDがCRTモニター市場に食い込むには - 動画表示の観点から - 』	98 年 8 月 28 日	東京・日本化学会館	110 名
液晶フォトンクス・光デバイス研究フォーラム 入門講座『光と液晶 - 液晶の新たな展開を求めて - 』	98 年 8 月 28 日	東京工業大学 長津田キャンパス	128 名
入門講座『液晶フォトンクスデバイスのフロンティア』	98 年 11 月 16 日	東京工業大学大岡山キャンパス 百年記念館	
生体関連・リोटロピック液晶フォーラム リोटロピック液晶の科学 - 膜と紐 - 超分子リोटロピック系の最近の話題	98 年 11 月 27 日	理化学研究所	

行事名	開催月日	場所	参加者数
(3)共催・協賛行事			
第 26 回熱測定ワークショップ	98 年 3 月 6 日	大阪大学	
1998 年東京工業大学・液晶研究発表会	98 年 5 月 15 日	東京工業大学 大岡山キャンパス	
AM-LCD98	98 年 7 月 9 日	工学院大学	
LCD/PDP International '98	98 年 10 月 28 日 ~ 30 日	日本コンベンションセンター (幕張メッセ)	
LCMD '98 (Japan-Korea Int'l. Symp. On LC Materials and Devices)に協賛。	98 年 10 月 30 日 ~ 31 日	東京工業大学	
ハイテクシンポジウム山口 '98 「液晶デバイスシンポジウム」	98 年 11 月 20,21 日	山口厚生年金休暇センター (宇部市)	

## 2) 定期刊行物の編集・発行

a) 液晶	Vol.2 No.1	87 ページ
	No.2	81 ページ
	No.3	85 ページ
	No.4	98 ページ

## 3) 国際交流

- a) 日本液晶学会が国際液晶学会 (ILCS) の affiliation メンバーに登録された。

## 4) ホームページの開設及びメーリングリストの作成

## 2. 役員

第 1 期会長・理事・監事・評議員が会務を担当した。

会長	岡野 光治	東京大学名誉教授
副会長	梶山 千里	九州大学大学院 工学研究科
副会長	小林 駿介	山口東京理科大学 基礎工学部
副会長	栴川 正也	シャープ T F T液晶事業本部
理事	池田 富樹	東京工業大学 資源化学研究所
理事	内田 龍男	東北大学大学院 工学研究科
理事	太田 勲夫	鹿児島松下電子
理事	甲斐 昌一	九州大学大学院 工学研究科
理事	川上 英昭	日立製作所 電子デバイス事業部
理事	川村 泰彬	理化学研究所
理事	久保田 兼充	セイコーエプソン 基礎技術研究所

理事	小出 直之	東京理科大学 理学部
理事	近藤 昇一	東京理科大学 理学部
理事	齋藤 秀雄	チッソ石油化学 機能材料研究所
理事	高津 晴義	大日本インキ化学工業 液晶材料技術本部
理事	竹内 安正	J S R 光・電子材料事業部
理事	竹添 秀男	東京工業大学 工学部
理事	谷 千束	日本電気 研究開発グループ
理事	烏海 弥和	東京大学大学院 総合文化研究科
理事	苗村 省平	メルク・ジャパン 厚木テクニカルセンター
理事	野平 博之	埼玉大学 工学部
理事	羽藤 仁	東芝 液晶開発センター
理事	福田 敦夫	信州大学 繊維学部
理事	松本 正一	液晶技術情報研究所
理事	吉野 勝美	大阪大学大学院 工学研究科
監事	山田 敏之	ソニー 中央研究所
監事	徂徠 道夫	大阪大学 ミクロ熱研究センター
評議員	木村 初男	福井工業大学
評議員	艸林 成和	大阪大学名誉教授
評議員	松浦 昌孝	シャープ エコロジー技術開発センター
評議員	堀 浩雄	東芝 液晶開発センター
評議員	横山 浩	電子技術総合研究所

### 3. 会議

1) 通常総会	1回
2) 理事会	5回
3) 評議員会	1回
4) 編集委員会	5回
5) 役員選考委員会	2回
6) フォーラム主査会議	1回

・その他、会務を遂行するため、各種委員会を随時開催した。

### 4. 会員数

1998年9月30日現在

会員種別	国内	海外	合計
正会員	782	20	802
学生会員	124	3	127
賛助会員	68	0	68
公共会員	3	1	4
合計	977	24	1,001

# 1999 年度事業中間報告

自 1999年 1月 1日  
至 1999年 9月30日

## 1. 事業の状況

本会の目的を達成するため、次の事業を実施した。

1)講演会・討論会・研究会・講習会などの開催。

行事名	開催月日	場所	参加者数
<b>(1)本部行事</b>			
1999 年日本液晶学会総会	99年9月30日	富山大学	
1999 年サマースクール	99年8月5日～7日	湘南国際村センター 国際会議場	104 名
1999 年日本液晶学会講演会	99年9月28日	富山大学	
1999 年日本液晶学会討論会	99年9月29日 ～10月1日	富山大学	
<b>(2)研究フォーラム行事</b>			
液晶化学・材料フォーラム 『液晶配向膜の最先端』	99 年 5 月 14 日	化学会館7階ホール	96 名
液晶フォトンクス・光デバイスフォーラム 『光制御技術・分光技術のフロンティア』	99 年 8 月 25 日	東京工業大学 (大岡山キャンパス) 百年記念館	58 名
生体関連・リोटロピック液晶フォーラム 『2 回講演会・超分子液晶 - 長距離相互作用の起源と超長周期の液晶秩序 - 』	98 年 8 月 17 日	理化学研究所 理化学研究所仁科ホール	48 名
<b>(3) 共催・協賛行事</b>			
液晶化学・材料フォーラム 共催：日本化学会 『第3回液晶化学研究会シンポジウム』	99 年 6 月 9 日	東京工業大学国際交流会館 (大岡山キャンパス)	
フォトンクス・光デバイスフォーラム 共催：日本化学会 『液晶フォトンクス・液晶光デバイスの最前線』	99 年 3 月 29 日		80 名

### (4)その他の事業

1999 年度事業の今後の予定

フォーラム研究会開催 : 4 回

## 2) 定期刊行物の編集・発行

a) 液晶	Vol.3 No.1	83 ページ
	No.2	83 ページ
	No.3	93 ページ
	No.4	xx ページ

## 3) 国際交流

ALCOM-JLCS 合同シンポジウム (日本液晶学会共催)

日時: 1999 年 2 月

場所: 米国 Kent 市

液晶科学に関する日英共同セミナー (Anglo-Japanese Seminar on Liquid Crystals)

(日本液晶学会、英国液晶学会 および The British Council 協賛)

日時: 1999 年 5 月 26 ~ 28 日

場所: 三井ガーデンホテル奈良

## 4) ホームページ、メーリングリストの運営、掲示板の新設

## 2. 役員

第 2 期会長・理事・監事・評議員が会務を担当した。

会長	小林駿介	山口東京理科大学 基礎工学部
副会長	梶山千里	九州大学大学院 工学研究科
副会長	栢川正也	シャープ (株)
副会長	吉野勝美	大阪大学大学院 工学研究科
理事	赤羽正志	長岡技術科学大学 工学部
理事	池田富樹	東京工業大学 資源化学研究所
理事	石川新三郎	松下電器 (株)
理事	内田龍男	東北大学大学院 工学研究科
理事	置田雄二	鳥取三洋電機 (株)
理事	女川博義	富山大学 工学部
理事	甲斐昌一	九州大学大学院 工学研究科
理事	加藤隆史	東京大学大学院 工学研究科
理事	坂本正典	(株) 東芝
理事	澤田信一	チッソ (株)
理事	高津晴義	大日本インキ化学工業 (株)
理事	竹内安正	JSR (株)
理事	竹添秀男	東京工業大学 工学部
理事	谷 千束	日本電気 (株)
理事	鳥海弥和	東京大学大学院 総合文化研究科
理事	苗村省平	メルク・ジャパン (株)
理事	永田光夫	セイコーエプソン (株)
理事	松島欽爾	大日本印刷 (株)
理事	向尾昭夫	(株) 日立製作所
理事	横山 浩	電子技術総合研究所

監事 木村初男 福井工業大学  
 監事 松本正一 液晶技術情報研究所

評議員 太田 勲夫 鹿児島松下電子(株)  
 評議員 岡野 光治 東京大学名誉教授  
 評議員 川上 英昭 (株)日立製作所  
 評議員 川村 泰彬 理化学研究所  
 評議員 小出 直之 東京理科大学 理学部  
 評議員 近藤 昇一 東京理科大学 理学部  
 評議員 齋藤 秀雄 チッソ石油化学(株)  
 評議員 野平 博之 埼玉大学 工学部  
 評議員 羽藤 仁 (株)東芝  
 評議員 福田 敦夫 信州大学 繊維学部

### 3. 会議

- |              |    |
|--------------|----|
| 1) 通常総会      | 1回 |
| 2) 理事会       | 5回 |
| 3) 監事会       | 1回 |
| 4) 評議員会      | 1回 |
| 5) 編集委員会     | 4回 |
| 6) 役員選考委員会   | 1回 |
| 7) 学会賞選考委員会  | 1回 |
| 8) フォーラム主査会議 | 1回 |

### 4. 会員数

1999年7月31日現在

会員種別	国内	海外	合計
正会員	893	30	923
学生会員	164	4	168
賛助会員	68	0	68
公共会員	3	1	4
寄贈	2	1	2
合計	1130	35	1,165

# 2000 年度事業計画

自 2000年 1月 1日  
至 2000年12月31日

## 1.事業の状況

### (1)本部行事

1) 2000 年日本液晶学会サマースクール

開催地：新潟

開催日時：2000 年 7 月～8 月の 3 日間

2) 2000 年日本液晶学会講演会

開催地：島根

開催日時：2000 年 10 月～11 月の 1 日

3) 2000 年日本液晶学会討論会

開催地：島根

開催日時：2000 年 10 月～11 月の 3 日間

4) 主催

第 18 回国際液晶会議

開催地：仙台国際センター

開催日時：2000 年 7 月 24～28 日

5) 研究フォーラム講演会の開催

2000 年中に 5 回開催

3) 定期刊行物の編集・発行

a)液晶（季刊） 年 4 回発行 xxx ページ

## 2. 会議

1) 通常総会

2) 理事会

3) 監事会

4) 評議員会

5) 各種委員会

## 役員

次の第 3 期役員が新たに就任し、会務を担当する。

会長 吉野勝美

大阪大学大学院 工学研究科

理事	赤羽正志	長岡技術科学大学 工学部
理事	植松淑子	東京工芸大学 工学部
理事	氏家誠司	島根大学 総合理工学部
理事	太田和親	信州大学 繊維学部
理事	大西博之	大日本インキ化学工業(株)
理事	置田雄二	鳥取三洋電機(株)
理事	女川博義	富山大学大学院 理工学研究科
理事	加藤隆史	東京大学大学院 工学研究科
理事	加藤英彦	日本電気(株)
理事	坂本正典	(株) 東芝
理事	佐藤進	秋田大学 工学資源学部
理事	澤田信一	チッソ(株)
理事	杉浦猛雄	凸版滋賀精密(株)
理事	杉村明彦	大阪産業大学 工学部
理事	永田光夫	セイコーエプソン(株)
理事	野平博之	埼玉大学 工学部
理事	幡野 純	東京理科大学 基礎工学部
理事	半那純一	東京工業大学 工学部
理事	堀田定吉	松下電器産業(株)
理事	松浦昌孝	シャープ(株)
理事	松嶋欽爾	大日本印刷(株)
理事	松廣憲治	有沢製作所
理事	向尾昭夫	(株) 日立製作所
理事	森 章	九州大学 機能物質科学研究所
理事	横山 浩	電子技術総合研究所
監事	木村初男	福井工業大学
監事	結城正記	旭硝子(株)

## 収支計算書

(平成10年1月1日～平成10年12月31日)

収入の部		金額(円)		支出の部		金額(円)	
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額	科目	決算額
会費収入	7,000,000	11,186,950	編集費	11,044,000	13,600,680		
正会員	6,400,000	6,096,900	会誌発行費	10,244,000	10,979,854		
学生会員	600,000	302,550	会誌発送費		1,540,155		
賛助会員		4,750,000	原稿料		769,170		
公共会員		37,500	会議費	800,000	99,200		
講演会事業収入	14,300,000	13,146,500	旅費・交通費		82,640		
年会(討論会)	5,700,000	6,627,500	雑費		129,661		
フォーラム研究会	3,600,000	-	講演会事業費	12,410,000	10,880,501		
講演会	2,000,000	1,336,000	年会(討論会)	6,210,000	4,571,244		
ワークショップ	3,000,000	4,140,000	フォーラム研究会	2,700,000	234,275		
懇親会収入		1,043,000	講演会	1,400,000	1,181,487		
会誌事業収入	3,500,000	3,599,530	ワークショップ	2,100,000	3,983,310		
別刷代収入		761,000	懇親会費		910,185		
広告収入	3,500,000	2,838,530	管理費	4,100,000	7,793,089		
雑収入		489,596	通信費		476,241		
受取利息		11,147	印刷費		593,465		
雑収入		478,449	会議費	1,100,000	361,654		
			旅費・交通費		907,380		
			人件費		69,000		
			業務委託費	3,000,000	5,107,431		
			雑費		277,918		
			積立金支出 (法人化準備金)	19,500,000	-		
			予備費	1,272,070	-		
当期収入合計	24,800,000	28,422,576	当期支出合計	48,326,070	32,274,270		
前期繰越金	23,526,070	21,010,588	当期収支差額		-3,851,694		
			次期繰越金		17,158,894		
収入合計	48,326,070	49,433,164	支出合計	48,326,070	49,433,164		

## 貸借対照表

(平成10年12月31日 現在)

借 方	金 額	貸 方	金 額
・ 流動資産		・ 流動負債	
預け金	5,057,182	前受会費	5,905,000
小口現金	1,382,354	仮受金	5,900
普通預金	16,258,408	・ 正味財産	5,910,900
郵便振替	371,850	次期繰越金	17,158,894
		前期繰越金	21,010,588
		当期収支差額	-3,851,694
合 計	23,069,794	合 計	23,069,794

## 財産目録

(平成10年12月31日 現在)

科 目	摘 要	金 額
【流動資産】		
預け金	(財)日本学会事務センター	5,057,182
小口現金	各担当役員 手元小口現金	1,382,354
普通預金	三和銀行 飯田橋支店	16,258,408
郵便振替	郵政省東京貯金事務センター 口座	371,850
流動資産 合計		23,069,794
資産の部 合計		23,069,794
【流動負債】		
前受会費	平成11年度会費前納分	5,905,000
仮受金	討論会過入金等	5,900
流動負債 合計		5,910,900
【正味財産】		
次期繰越金		17,158,894
正味財産 合計		17,158,894
負債及び正味財産の部合計		23,069,794

1999年度 収支計算書  
(平成11年1月1日～7月31日)

収入の部		金額(円)		支出の部		金額(円)	
科目	予算額	7月31日現在	科目	予算額	7月31日現在		
<b>会費収入</b>	<u>11,900,000</u>	<u>10,981,300</u>	<b>編集費</b>	<u>8,950,000</u>	<u>3,954,825</u>		
正会員(900名×8,000)	7,200,000	6,319,100	会誌発行費	6,000,000	3,183,898		
学生会員(200名×3,000)	600,000	284,700	会誌発送費	1,500,000	253,407		
賛助会員(80口×50,000)	4,000,000	4,350,000	原稿料	750,000	352,500		
公共会員(10件×10,000)	100,000	27,500	会議費	200,000	1,450		
			通信費	50,000	0		
<b>講演会事業収入</b>	<u>11,200,000</u>	<u>3,000</u>	旅費・交通費	350,000	158,600		
討論会参加費(600名)	4,800,000	0	雑費	100,000	4,970		
討論会懇親会費(150名)	900,000	0	<b>講演事業費</b>	<u>9,700,000</u>	<u>0</u>		
テーマ講演会	1,500,000	3,000	年会(討論会)	5,000,000	0		
サマースクール	4,000,000	0	テーマ講演会	1,200,000	0		
			サマースクール	3,500,000	0		
<b>会誌事業収入</b>	<u>3,800,000</u>	<u>428,000</u>	<b>管理費</b>	<u>4,608,750</u>	<u>448,307</u>		
別刷代収入	700,000	0	通信費	300,000	5,040		
広告代収入	3,100,000	428,000	印刷費	500,000	116,040		
			会議費	250,000	88,777		
<b>フォーラム事業収入</b>	<u>2,041,574</u>	<u>0</u>	旅費・交通費	500,000	236,560		
参加費	1,250,000		人件費	50,000	0		
その他	791,574		業務委託費	2,808,750	0		
			雑費	200,000	1,890		
<b>雑収入</b>	<u>50,000</u>	<u>46,305</u>	<b>フォーラム事業</b>	<u>2,550,000</u>	<u>508,426</u>		
受取利息		0					
雑収入		46,305	<b>積立金繰入</b>	<u>2,000,000</u>	<u>0</u>		
			<b>予備費</b>	<u>1,182,824</u>	<u>0</u>		
<b>当期収入合計</b>	<u>28,991,574</u>	<u>11,458,605</u>	<b>当期支出合計</b>	<u>28,991,574</u>	<u>4,911,558</u>		
<b>前年度繰越金</b>	<u>17,158,894</u>	<u>17,158,894</u>	<b>当期末処分利益</b>		<u>23,705,941</u>		
<b>合計</b>	<u>46,150,468</u>	<u>28,617,499</u>	<b>合計</b>	<u>28,991,574</u>	<u>28,617,499</u>		

1999年11月27日修正

## 2000 年度 収支予算書

1999 年 9 月 13 日改訂

収入の部			支出の部		
科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
会費収入		<u>12,300,000</u>	編集費		<u>8,950,000</u>
正会員	950 名 x 8,000	7,600,000	会誌発行費		6,000,000
学生会員	200 名 x 3,000	600,000	会誌発送費		1,500,000
賛助会員	80 口 x 50,000	4,000,000	原稿料		750,000
公共会員	10 件 x 10,000	100,000	会議費		200,000
			通信費		50,000
			旅費・交通費		350,000
			雑費		100,000
			講演会事業費		<u>9,700,000</u>
講演会事業収入		<u>11,200,000</u>	討論会		5,000,000
討論会	参加費 (600 名)	4,800,000	テーマ講演会		1,200,000
	懇親会 (150 名)	900,000	サマースクール		3,500,000
テーマ講演会		1,500,000			
サマースクール		4,000,000	学会管理費		<u>4,608,750</u>
			通信費		300,000
			印刷費		500,000
			会議費		250,000
			旅費・交通費		500,000
			人件費		50,000
			業務委託費		2,808,750
			雑費		200,000
会誌事業収入		<u>3,800,000</u>			
別刷代収入		700,000			
広告料収入		3,100,000			
フォーラム事業収入		<u>2,041,574</u>	フォーラム事業		<u>2,550,000</u>
	参加費	1,250,000			
	その他	791,574			
雑収入		<u>50,000</u>	積立金繰入		<u>2,500,000</u>
受取利息			予備費		<u>1,082,824</u>
雑収入					
当期収入合計		<u>29,391,574</u>	当期支出合計		<u>29,391,574</u>

参考：積立金の推移予測  
1999 年 12 月 31 日現在  
2000 年 12 月 31 日現在

19,158,894 円  
21,658,894 円 (予定)